

組合員数及び出資金額 R3.3.31 現在
組合員数 2,369 人
出資口数 263,789 口
出資金額 131,894,500 円

広報上十三地区森林組合

当組合は皆伐再造林を推進します！！

発行者 上十三地区森林組合
十和田市西二十二番町 4 番 9 号
〒034-0094
電話 0176-23-5011
FAX 0176-23-0722

組合長ご挨拶

上十三地区森林組合

代表理事組合長

戸来

恒夫



平素より、組合運営に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が発出され、外出や営業活動の自粛などを強いられる事態となり、国内経済に深刻な影響を及ぼすこととなりました。

また、県内外においても、日常生活や社会活動が一変し、林業・木材産業における、住宅着工の停滞による木材需要の減少、価格の下落等、森林組合も多大な影響を受けることとなりました。今後も内外経済や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があるとされています。

また、地球の二酸化炭素濃度が、30年前より15%ほど上昇し、オゾン層が破壊され、地球温暖化や海水温の上昇など、世界的規模での気候変動が起これております。

日本でも異常気象や自然災害が深刻化してきており、山地災害防止に向けて、水源涵養や土砂流出防止等、森林の持つ多面的機能の強化がますます重要になり、これを担う森林組合の基盤強化や事業推進に積極的に取り組むことが肝要であることを再認識したところであります。

このような中、2年目を迎えた森林経営管理システムの運用が本格化してきており、各自治体との連携及び情報共有と事業執行体制の強化に努め、制度

の適切な運用に取り組んでいくところであります。

県内においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、木材流通が停滞し、一時は丸太が滞留しましたが、後半に入り、六戸町のLVL工場や木質バイオマス発電等が順調に稼働したことで、木材需要の高まりが見込まれております。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要の変化に対応することが重要であると考えております。

令和2年度、当組合においては、各事業を積極的に取り組んだ結果、事業総収益では、計画比110%となる、7億6千万円を計上することができました。

特に販売部門においては、組合員並びに青森県森林組合連合会からの支援を賜り、事業総収益の78%にあたる、5億9千7百万円を計上することができました。森林整備事業においても、直営作業班の育成・労働力確保に努めたほか、皆伐後の再造林及び保育等に5百39万円を助成する等、積極的に取り組ましました。防災林事業については、作業の効率化を図り、計画を上回ることができました。

最後に、令和2年度決算につきましては、組合員の皆様のご支援、関係機関の皆様のご協力により、計画を上回ることができました。今後も役職員一丸となって組合運営にあたり、地域林業の発展に寄与できるよう努力いたしますので、組合員の皆様には、格段のご協力をお願い申し上げます。

新総代の紹介

令和3年6月7日に当選されました。(任期 令和3年6月21日より令和6年6月20日まで)

1区(十和田市)

程川喜一郎、今泉信明、加賀沢秀美、佐々木清二、戸来敏夫、山崎勝克、谷島明裕、豊川武弘、畑山穠見、成田秀一、栗山純一、斗沢鉄男、関口昌司、滝沢惣吉、斗澤実、畑山靖雄、笹森金太郎、小山田訓、平館龍太郎、松田満、松田直、田端亮一、中川原和雄、上明戸亨一、以上24名

2区(十和田市)

浦田和広、中沢豊、福沢裕彦、福沢繁雄、沢目武志、沢目勝弘、沢目政雄、中野渡不二男、中野渡富太郎、中野渡均、中野渡哲男、石井新一、米田均、米田幸雄、佐々木実、米田實、佐々木求、佐々木新一、久野文夫、山田清徳、田島善之助、野月諭、野月和夫、芋田剛、田中富嗣、坪勝章、小田正喜、佐藤孝志、築場信道、築場弘美、立崎繁一、山崎憲忠、山端豊明、田高惣次、田高貞三郎、甲田隆博、斗沢善三郎、以上37名

3区(十和田市)

工藤彰一、和田幸雄、小笠原杉雄、古館専一、野崎義弘、野崎規良、石倉松夫、鶴田秀夫、郡川行男、大久保忠雄、川上正、工藤幸男、工藤敬吉、工藤和男、漆館良定、高屋重信、今泉重喜、力石光弘、今泉善志郎、佐々木敬司、舩沢竜一、漆館日出夫、杉沢祐一、前山規、山口博治、石川幸雄、端康広、佐藤一男、久保充雄、以上29名

4区(三沢市)

山本剛志、桑嶋昇、大山誠治、種市嗣彦、種市金雄、種市勝行、高橋勝美、豊川健吉、富田和美、高橋和男、菊田章宏、駒沢俊美、以上12名

5区(三沢市)

沼田石、新堂栄一、新堂学、馬場秋夫、新山健一、堀内喜久一、長谷川雅雄、浪岡貞藏、久保忠美、二戸実、田嶋功一、赤沼昇以上12名

6区(六戸町)

鳥越正信、林義明、田中孝雄、田中豊博、佐藤勝則、高館孝、竹内秀吉、吉田恒紀、種市正孝、鈴木大亮、鍋久保真人、吉田盛栄、保土澤定志、成田一高、以上14名

7区(六戸町)

山辺昭浩、金沢秀喜、武田久志、沼田定雄、田高廣美、吉田健一、斎藤正、横手正志、沖沢民治、以上9名

8区(おいらせ町)

小向厚子、吉田満、田中正衛、二川目隆、平明義、河村光幸、以上6名

9区(おいらせ町)

柏崎廣子、松林静子、松林政彦、澤上幸広、山崎隆男、坂井田皓嗣、山内健司、柏崎豊、北向勇人、成田健義、馬場巖、馬場雄弘、田中富栄、以上13名

10区(七戸町)

佐藤定美、新山勝昭、瀬川昭二、橋場秋男、土岐とも子、作田誠、駒嶺純一、藤賀慶二、鳥谷部邦男、太田秀一、米田勝也、濱中瑞洋、戸田浩正、仁和清、和田幸悦、岡村誠一、馬場睦男、田中忠則、福田昇、成田秀光、成田國雄、中野末吉、阿部敏、瀬川龍雄、山口光雄、和田明彦、高田武志、山谷新一、浦田勲、荒町勇一、工藤工、菊地弘明、金見一雄、中村藤作、竹内武強、山田昌一、久保均、太平清八、作田安喜男、浦田一博、以上40名

11区(東北町)

藤嶋洋安、竹内淳一、岡山義忠、蛭名喜幸、以上4名

名義変更はお済みでしょうか？

組合員が死亡した又は住所が変わったが、まだ名義変更や住所変更を届けていない方は、管理課までご一報ください。尚、組合員死亡に伴う名義変更については、山林相続後の届出となります。

また、山林の売却などにより、登記山林が千㎡以下になった場合、組合員資格が喪失されるため脱退届の提出が必要となります。

令和2年度貸借対照表

R3.3.31 現在

資産の部		負債の部	
	円		円
現金	156,655	受託販売預り金	14,475,528
預金	250,586,642	買掛金	855,877
売掛金	68,375,431	未払金	58,048,905
未収金	12,921,137	未払法人税等	11,701,800
棚卸資産	138,022,399	預り金等	22,094,477
立替金	8,146,151	前受金	65,332,962
雑資産	200,000		
		流動負債合計	172,509,549
流動資産合計	478,408,415	長期借入金	37,805,800
		退職給与引当金	43,930,190
		固定負債合計	81,735,990
		負債合計	254,245,539
有形固定資産	158,035,680	出資金	131,894,500
無形固定資産	236,000	法定準備金	128,908,751
外部出資	21,112,000	損失補填積立金	104,019,419
その他固定資産	41,350	役員退任慰労金積立金	2,618,000
		組合員奨励積立金	12,000,000
		当期末処分剰余金	23,379,736
		資本準備金	767,500
固定資産合計	179,425,030	純資産合計	403,587,906
資産合計	657,833,445	負債・純資産合計	657,833,445

令和2年度損益計算書

R3.3.31 現在

科目	小計	合計
	円	円
I 事業総損益		
1. 事業総収益	761,245,387	
2. 事業総費用	602,753,637	
事業総利益		158,491,750
II 事業損益		
事業管理費	151,551,588	
事業利益		6,940,162
III 経常損益		
1. 事業外収益	6,005,065	
2. 事業外費用	164,837	
事業外損益		5,840,228
経常利益		12,780,390
IV 特別損益		
1. 特別収益	431,661	
2. 特別損失	2	
特別損益		431,659
税引前当期純利益		13,212,049
法人税及び住民税額		4,667,600
当期剰余金		8,544,449
前期繰越剰余金		14,835,287
当期末処分剰余金		23,379,736

県産木材市況 (令和3年10月市況)

概況
各セクターともに山元販売が主であり、入荷に関してはスギ・カラマツともに合板材が概ね。市況については、全国的に前年度に比べ強。合板スギ四m中目も強。カラマツ二m・四m、A材・合板材も強含み。

入札状況
令和3年10月に各木材流通センターで実施されたスギ・カラマツ・広葉樹他の入札では、総物口数、百十七口、落札率100%。

市況(m単価)
(10月実施素材販売入札、十和田・津軽・下北セクター山元販売)

スギ(一般)

長級四mφ六〇十八cm 八千三百円強、φ十一〇十八cm 八千三百円強、φ十八cm上 八千七百円、φ十二〇三十八cm 九千二百円強。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。

スギ(合板)

長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。

スギ(パルプ)

長級四m 六千八百円〜七千五百円。長級二m 五千五百円〜七千七百円。長級一m 五千五百円〜七千七百円。長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。

カラマツ(合板)

長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。

カラマツ(パルプ)

長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。長級四mφ十八cm 三千四百円。長級三mφ十八cm 三千二百円。長級二mφ十八cm 三千二百円。長級一mφ十八cm 三千二百円。

参考資料 林業会報令和3年10月号。(表記単価は同寸法単価の平均値)

令和3年12月15日					
令和4年度 造林用苗木、林業資材価格予定表（税抜き）					
申込期限 春季の苗木は令和4年4月8日(金)までにご連絡下さい。 また、5月上旬～中旬に苗木の配達を予定していますので、希望の方はご連絡、若しくは事務所へおいでくださいますようお願いいたします。					
種 類	規 格	価 格 (円)	種 類	規 格	価 格 (円)
スギ苗木	3年大	140	林業肥料 (マルゲイ11号)	15kg	1,600
〃	3年特大	140	ハチ毒吸引器		3,500
スギコンテ苗		178	ハチ殺虫剤(大)	480ml	1,600
カラマツ	2年大	120	ハチ殺虫剤(小)	180ml	1,000
ヒバ	大	350	はやうち枝打鋸	2段式 (3.7m)	15,000
シバグリ	40～50cm	200	はやうち枝打鋸	3段式 (4.9m)	16,500
コナラ	40～50cm	180	はやうち枝打鋸	4段式 (6.3m)	19,000
マイヅク櫨木	5本入	5,000	ハヤウチ枝打鋸替刃	全長さ 共通	7,000
キノコ種駒 ヒラタケ、ムキタケ、 ナメコ、シイタケ他	1本 (500駒入)	1,500	ホワイトペレット燃料	1袋 (10kg)	550～

令和4年度の「森林整備事業等・苗木・諸資材等」の申込みをされる方は左記を参照し、組合までご連絡くださるよう、お願い致します。

＊苗木の不足（注文件数に対して）及び、人材不足により、施業の遅れが生じており、深くお詫び申し上げます。また、組合と致しましても順次、施業を進めて参ります。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

苗木及び造林事業等の注文について

◆ 令和4年度森林整備事業の申込みについて

組合委託事業については、事業面積が1反歩以上であること。

- (1) 植 林 1反歩当りの植栽本数は、スギ 210本～240本、広葉樹は300本位が理想です。
- (2) 下 刈 1～5年生までの人工林。
- (3) 除 伐 11～25年生までの人工林。
- (4) 枝 打 11～30年生までの人工林。
- (5) 間 伐 30～60年生までの人工林。

事業実施や、補助金制度を活用される場合は、事前にご相談くださるようお願い致します。

申込みの際は、その山林の公図（図面）や所有を証明できるもの（謄本・要約書等）をご準備いただけますよう、お願いいたします。

＊注意 補助金を活用した山林については、実施年度の翌年から5年間は、皆伐・転用ができませんので、ご注意ください。

◆ 立木買取りについて

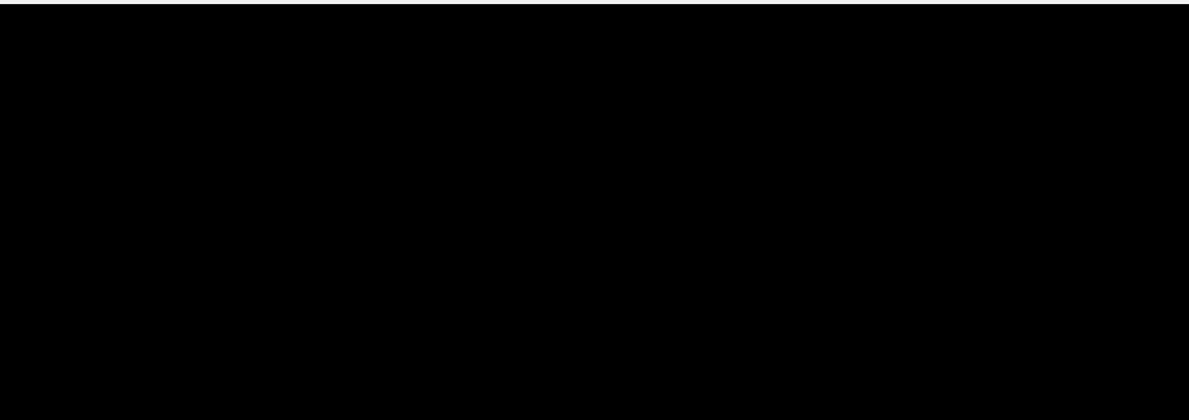
上十三地区森林組合では、立木を調査し買取りを行っています。お気軽にご相談ください。



天野長官より表彰を受ける戸来組合長

- 令和3年10月28日、『ホテルメルパルク東京』において6年ぶりとなる全国森林組合大会が開催され、上十三地区森林組合が、林野庁長官表彰（優良組合表彰）を受賞いたしました。
- ◎ 伐採時に発生する短コロ等の林地残材を木質バイオマス発電に販売することで地持え作業の低コスト化を図った。
 - ◎ 皆伐跡地が放置されないよう、所有者に対し再造林・下刈り等への補助金高上げを実施、組合員負担を軽減し再造林の推進に努めた。
 - ◎ 短伐期施業により年齢構成の平準化の推進。
 - ◎ 「一貫作業システム」の取組みによる主伐・再造林の効率化の推進。
 - ◎ 系統購買事業を利用して、高性能林業機械を導入し素材生産量の拡大を図った。
- 等、組合長をはじめ役職員及び組合員が一体となつて「循環型林業」を目指し取り組んできたことが認められ、優良取組事例として紹介されました。
- 今回の受賞を励みとして、「循環型林業」の推進により一層、努力して参ります。

第29回JForest全国森林組合大会



組合の地図

求人内容

仕事内容	・植付、地拵、下刈作業、除伐、間伐、皆伐等	賃金	月額平均（月平均労働日数22日） 17万6千円～19万8千円
雇用期間	雇用期間の定めあり 契約更新の条件 勤務態度等	賃金形態	通勤手当 あり
就業場所	事務所から車で5分程度の貯木場を起点とし、社用車で十和田市、三沢市、上北郡内の各現場へ移動しての作業となります。 屋内の受動喫煙対策あり（禁煙、屋外に喫煙所有）	賃金締切日 賃金支払日	賃金締切日 固定（月末） 賃金支払日 固定（月末以外） 翌月10日
通勤	マイカー通勤 可、 駐車場 有	昇給	あり
年齢	不問	賞与	あり
学歴	不問	試用期間	試用期間あり 6ヵ月
必要経験	不問	就業時間	変形労働時間制（1年単位） (1) 4月～10月（夏時間） 7:30～17:00（休憩130分） (2) 11月～3月（冬時間） 7:30～16:30（休憩100分）
必要免許	普通自動車運転免許必須 （AT限定不可）	時間外労働時間	時間外労働あり 月平均8時間
		休日等	日、祝日、その他、週休二日制 その他 （年末年始、お盆、指定土曜日） 6ヵ月経過後の年次有給休暇日数10日
		加入保険	雇用 労災 健康 厚生 退職金共済加入、退職金なし

※詳細につきましては相談に応じます。まずはご連絡を。

伐採スタッフ大募集！

当組合では、作業する方を募集しています。林業未経験者でも、確実に覚えるまでサポートいたします。林業に興味のある方は、是非！当組合へご連絡を。



当組合の入口付近
←写真は、上の地図の赤丸から撮影

お問い合わせ先 上十三地区森林組合
電話 0176-23-5011
FAX 0176-23-0722